

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

コスモシル CQ

版番号 1.1

改訂日 2024/01/09

印刷日 2024/01/09

1. 化学品及び会社情報

製品名 : コスモシル CQ

別名 : Cosmocil CQ

供給者情報

供給者の会社名称 : アークサーダジャパン株式会社
〒104-6591
東京都中央区明石町 8-1 聖路加タワー
電話番号: +81 3 6264 0600

電子メールアドレス : sds-info@arxada.com

緊急連絡電話番号 : +65 3163 8374 [CCN864796] (24h)

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 化粧品添加物
殺生物製品

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 JIS Z 7252 に準拠

急性毒性 (吸入) : 区分 4

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分 2A

皮膚感作性 : 区分 1

特定標的臓器毒性 (反復ばく露) (吸入) : 区分 1 (気道)

水生環境有害性 短期 (急性) : 区分 1

水生環境有害性 長期 (慢性) : 区分 1

GHS ラベル要素 JIS Z 7252 に準拠

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

コスモシル CQ

H319 強い眼刺激。
 H332 吸入すると有害。
 H372 長期にわたる、又は反復ばく露（吸入）による臓器（気道）の障害。
 H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。

注意書き

： 安全対策：

P260 ミスト／蒸気を吸入しないこと。
 P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。
 P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
 P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
 P273 環境への放出を避けること。
 P280 保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。

応急措置：

P302 + P352 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。
 P304 + P340 + P312 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。
 P305 + P351 + P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 P314 気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。
 P333 + P313 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
 P337 + P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
 P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
 P391 漏出物を回収すること。

廃棄：

P501 内容物／容器の廃棄は地域の規則に従い行うこと。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性
 知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS) / 安衛法 (ISHL) 番号
Polyhexamethylene biguanide hydrochloride	32289-58-0; [27083-27-8]	>= 20 - < 25	1-215 7-1729 / 1-215 1-215

コスモシル CQ

4. 応急措置

- | | | |
|-----------------------|---|--|
| 吸入した場合 | ： | 新鮮な空気のある場所に移動する。
大量に曝露した場合は、医師の手当てを受ける。
意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。
呼吸が不規則であったりまとったりした場合は、人工呼吸を行う。
気道を確保する。 |
| 皮膚に付着した場合 | ： | 皮膚に接触したら、大量の石けんと水で直ちに洗浄する。
衣服に付いた場合、衣服を脱ぐ。
皮膚の刺激やアレルギー反応の場合は、医師の手当てを受ける。 |
| 眼に入った場合 | ： | まぶたの下も含めて、直ちに十分な暖かい水で少なくとも 15 分間洗う。
直ちに医師を呼ぶ。
コンタクトレンズをはずす。
洗浄中は眼を大きく開ける。
損傷していない眼を保護する。 |
| 飲み込んだ場合 | ： | 口を水で洗浄し、その後多量の水を飲む。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。 |
| 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 | ： | 情報無し。 |
| 医師に対する特別な注意事項 | ： | 症状に応じた治療を行う。 |

5. 火災時の措置

- | | | |
|-------------|---|---|
| 適切な消火剤 | ： | 水噴霧
耐アルコール泡消火剤
粉末消火剤 |
| 使ってはならない消火剤 | ： | 大型棒状の水 |
| 特有の危険有害性 | ： | 加熱または火災により有毒ガスが発生する。
火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防止すること。 |
| 特有の消火方法 | ： | 未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。
汚染した消火廃水は回収すること。排水施設に流してはならない。 |
| 消火を行う者の保護 | ： | 火災時には、自給式呼吸器を着用する。
保護具を使用する。 |

コスモシル CQ

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
十分な換気を確保する。
この製品の蒸気にさらされる危険性がある作業では、呼吸用保護具を使う。
- 環境に対する注意事項 : 製品を排水施設に流してはならない。
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 漏出物を閉じ込め、不可燃性の吸収剤（砂、土、珪藻土、バーミキュライト等）を使用して集め、地域/国の規則に従い廃棄するために容器に入れる（項目 13 を参照）。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。
- 安全取扱注意事項 : エアゾールの発生を避けること。
蒸気/粉じんを吸い込まない。
曝露を避ける一使用前に特別指示を受ける。
皮膚や眼への接触を避けること。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
作業室の換気や排気を十分に行う。
洗浄水は、国及び地方自治体の規制に従い処分する。
- 接触回避 : 強酸と強アルカリ
酸化剤
- 衛生対策 : 皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。
使用中は飲食しないこと。
使用中は禁煙。

保管

- 安全な保管条件 : 容器を密閉しておくこと。
換気のよい場所で保管する。
一度開けた容器は注意深く再度密封し、漏れを避けるためまっすぐ立てておく。
電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければならない。
製品の品質を維持するため、高熱、直射日光を避けて保管する。
- 保管安定性に関する詳しい情報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

8. ばく露防止及び保護措置

コスモシル CQ

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 許容濃度	出典
Polyhexamethylene biguanide hydrochloride	32289-58-0	TWA	0.012 mg/m ³	Internal OEL

保護具

呼吸用保護具 : 蒸気を形成する場合は、適合したフィルターの付いた呼吸装置を使用する。
ABEK フィルター付き防毒マスク。
ろ過式呼吸用保護具（蒸気用）

手の保護具

材質 : ニトリルゴム

備考 : 保護手袋を着用すること。破過時間: > 480 min

眼の保護具 : EN166 に 適合するサイドシールド付き保護眼鏡
プロセス中に異常が起きた場合は、顔面シールドと保護服を着用する。

皮膚及び身体の保護具 : 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 液体

外観 : 水溶液

色 : 無色

臭い : 無臭

臭いのしきい(閾)値 : データなし

融点/ 範囲 : 約 0 ° C

沸点／沸騰範囲 : 約 102 ° C

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界
爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : データなし

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : データなし

引火点 : 引火しない。

コスモシル CQ

自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
pH	: 5.0 - 6.0 含有量: 10 g/l (水溶液として)
蒸発速度	: データなし
かさ密度	: データなし
自然発火温度	: データなし
粘度	
粘度(粘性率)	: 約 5 mPa. s (25 ° C)
溶解度	
水溶性	: 完全に混和性である
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	: データなし
蒸気圧	: データなし
密度及び／又は相対密度 比重	: データなし
密度	: 約 1.04 g/cm ³ (25 ° C)
相対ガス密度	: データなし
爆発特性	: データなし
酸化特性	: データなし
最低点火エネルギー	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
化学的安定性	: 推奨保管条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 推奨保管条件下では安定。 特に言及すべき危害要因はない。
避けるべき条件	: 熱。
混触危険物質	: 強酸と強アルカリ 酸化剤

コスモシル CQ

危険有害な分解生成物 : 指示通り使用すれば分解しない。

11. 有害性情報

急性毒性

製品:

急性毒性(経口) : LD50 (ラット, メス): 2,504 mg/kg
備考: 飲み込むと、粘膜に刺激がおこる。

LD50 (ラット, オス): 2,727 mg/kg

急性毒性(吸入) : 急性毒性推定値: 1.85 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 粉じん/ミスト
方法: 計算による方法

急性毒性(経皮) : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg
アセスメント: データが不確定であり、分類されていない。

成分:

Polyhexamethylene biguanide hydrochloride:

急性毒性(経口) : LD50 (ラット, メス): 501 mg/kg
備考: 飲み込むと、上気道や胃腸の機能障害が起こる。

LD50 (ラット, オス): 549 mg/kg

急性毒性(吸入) : LC50 (ラット): 0.37 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 粉じん/ミスト

急性毒性(経皮) : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg

皮膚腐食性／刺激性

製品:

備考 : データなし

成分:

Polyhexamethylene biguanide hydrochloride:

備考 : データなし

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

製品:

種 : ウサギ
結果 : 眼への刺激

コスモシル CQ

成分:

Polyhexamethylene biguanide hydrochloride:

備考 : データなし

呼吸器感作性又は皮膚感作性

製品:

備考 : データなし

成分:

Polyhexamethylene biguanide hydrochloride:

備考 : データなし

生殖細胞変異原性

製品:

in vitro での遺伝毒性 : 備考: データなし

成分:

Polyhexamethylene biguanide hydrochloride:

in vitro での遺伝毒性 : 備考: データなし

発がん性

製品:

備考 : データなし

成分:

Polyhexamethylene biguanide hydrochloride:

備考 : データなし

生殖毒性

製品:

妊娠に対する影響 : 備考: データなし

成分:

Polyhexamethylene biguanide hydrochloride:

妊娠に対する影響 : 備考: データなし

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

製品:

備考 : データなし

コスモシル CQ

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

製品:

標的臓器 : 気道
アセスメント : 長期にわたる、又は反復ばく露により吸入することによって臓器の障害。

成分:

Polyhexamethylene biguanide hydrochloride:

標的臓器 : 気道
アセスメント : 長期にわたる、又は反復ばく露により吸入することによって臓器の障害。

誤えん有害性

製品:

吸引性呼吸器有害性には分類されていない

詳細情報

製品:

備考 : データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

魚毒性 : 備考: データなし

微生物に対する毒性 : IC10 (バクテリア): 40 mg/l
試験タイプ: 呼吸抑制

残留性・分解性

データなし

生体蓄積性

生体蓄積性 : 備考: データなし

土壌中の移動性

環境中の分布 : 備考: データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

生態系に関する追加情報 : 職業上の規則に反した取り扱い、処理が行われた場合は、環境に及ぼす危険性を除外して考えることはできない。
水生生物に非常に強い毒性。
長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。

コスモシル CQ

以下の生態毒物学データが該当するのは、：

Polyhexamethylene biguanide hydrochloride(CAS 番号: 32289-58-0)

生態毒性

- 魚毒性 : LC50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): 0.026 mg/l
曝露時間: 96 h
試験タイプ: 流水式試験
- ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 0.04 mg/l
曝露時間: 48 h
EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 0.09 mg/l
曝露時間: 48 h
方法: OECD 試験ガイドライン 202
- 藻類に対する毒性 : ErC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 0.0191 mg/l
曝露時間: 72 h
方法: OECD 試験ガイドライン 201
- M-ファクター (水生環境有害性 短期 (急性)) : 10
- 魚毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (Cyprinodon variegatus (シーブスヘッドミノー)): 0.15 mg/l
曝露時間: 34 d
試験タイプ: 流水式試験
分析モニタリング: 該当
方法: OECD 試験ガイドライン 210
- ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 0.0084 mg/l
曝露時間: 21 d
試験タイプ: 半静止試験
方法: OECD 試験ガイドライン 211
- M-ファクター (水生環境有害性 長期 (慢性)) : 10
- 微生物に対する毒性 : EC50 (バクテリア): 38 mg/l
曝露時間: 4 h
- 残留性・分解性**
- 生分解性 : 備考: 易分解性ではない。
- 生体蓄積性**
- 生体蓄積性 : 備考: 生物蓄積の可能性は低い。
- 土壌中の移動性**
- 環境中の分布 : 備考: 土壌に吸着する。

コスモシル CQ

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

PBT および vPvB の評価結果 : 当物質は、残留性、生物濃縮性、毒性 (PBT) であるとは考えられていない。当物質は、極めて高い残留性および極めて高い生物蓄積性 (vPvB) であるとは見なされない。

生態系に関する追加情報

: 陽イオン性の物質は、廃水処理におけるコンプレックスの形成および吸着により効果的に除去可能であるとみなされている。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 内容物／容器の廃棄は地域の規則に従い行うこと。
廃棄物処分業者に処理を依頼する。
廃棄物を下水へ排出してはならない。
本製品を排水溝、水路、地面に流さないこと。

汚染容器及び包装

: 製品入り容器と同様に処分する。
空の容器を再使用しない。

14. 輸送上の注意

IATA

国連番号 : 3082
国連輸送名 : ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S.
(Polyhexamethylene biguanide hydrochloride)
輸送危険有害性クラス : 9
容器等級 : III
ラベル : 9
環境危険有害性 : 該当

IMDG

国連番号 : 3082
国連輸送名 : ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S.
(Polyhexamethylene biguanide hydrochloride)
輸送危険有害性クラス : 9
容器等級 : III
ラベル : 9
EmS 番号 1 : F-A
EmS 番号 2 : S-F
環境危険有害性 : 海洋汚染物質 (該当・非該当): 該当

コスモシル CQ

ADR

国連番号	: 3082
国連輸送名	: ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (Polyhexamethylene biguanide hydrochloride)
輸送危険有害性クラス	: 9
容器等級	: III
国際規制	: M6
危険番号	: 90
ラベル	: 9
環境危険有害性	: 該当
特別の安全対策	: なし
MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コー ドによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)	: 非該当

15. 適用法令

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
ポリ（アザンジイルカルボノイミドイルアザンジイルカルボノイミド イルアザンジイルヘキサン-1, 6-ジイル）のカチオン（窒素原子 にプロトンが付加することにより生成したものに限る。）の塩	257

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び有害物

化学名	番号
ポリ〔グアニジン-N・N'-ジイルヘキサン-1, 6-ジイルイミ ノ（イミノメチレン）〕塩酸塩	545 の 2

名称等を表示すべき危険物及び有害物

化学名	番号
ポリ〔グアニジン-N・N'-ジイルヘキサン-1, 6-ジイルイミ ノ（イミノメチレン）〕塩酸塩	545 の 2

毒物及び劇物取締法

非該当

コスモシル CQ

化学物質排出把握管理促進法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送

有害液体物質には該当しない

個品輸送

海洋汚染物質には該当しない

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報

詳細情報

詳細情報

その他の情報 : COSMOCIL は、ARCH UK BIOCIDES LTD の商標です。

本 SDS はアーキサーダ社のデータに基づいて作成されたものであり、欧州 CLP (REGULATION (EC) No 1272/2008) の Annex VI に合致しない。従って、欧州 CLP の Annex VI が法的な拘束力を持つところでは適用できない。

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X% の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X% の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X% の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積み輸送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50% 阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50% 致死濃度; LD50 - 50% 致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n.o.s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリ; (Q)SAR - (定量的) 構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TECI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリ; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法 (米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質に

コスモシル CQ

ついでのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA